

## 理事長就任の御挨拶

この度、公益財団法人亀岡市福祉事業団の理事長を拝命しました佐々木京子でございます。理事長就任にあたり、重責に身の引き締まる思いですが、御挨拶申し上げます。

まず初めに、前理事長の沼津雅子様には、理事長在任7年の間、亀岡市の市民福祉の発展や公益財団法人移行後ならびに指定管理者制度導入後の事業団体制の確立に尽力されたことに心より感謝申し上げます。



さて、皆様御承知のとおり、昭和57年3月に「福祉都市宣言」を行った亀岡市が市民福祉の活動拠点として「亀岡市総合福祉センター」を建設、その管理運営を行う法人として財団法人亀岡市福祉事業団が設立されました。その後、平成25年には現在の「公益財団法人」に法人格を変え、40年以上が経過しました。その間、職員一丸となり、総合福祉センターの設置目的実現のため市と連携して公共サービスの提供を担ってまいりました。

バブル崩壊後の長い不況が続くなか、また近年では新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、経済状況が悪化するなかにおいても、市民の皆さまや行政、各種関係団体の御支援、御協力のもと、当事業団は障がい者をはじめ、高齢者、勤労女性、勤労青少年の福祉の増進に尽力し、今日に至っております。

今後も引き続き、職員一丸となって亀岡市の市民福祉の拠点として積極的に事業を展開するとともに事業団の発展のために邁進してまいりますので、皆さまには一層の御指導、御鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

令和6年5月29日

公益財団法人亀岡市福祉事業団  
理事長 佐々木 京子